



随時記者発表

項目	G o T o E a t 事業における食事券の販売期限の延長について														
区分等	発表	11月15日 15:00	説明者												
	資料配布														
配布資料															
	<p>国（農林水産省）が実施する「G o T o E a t プレミアム付き食事券発行事業」について、食事券の販売期限を現行の11月15日（月）から、12月15日（水）に延長しましたのでお知らせします。</p> <p>1 本道における販売期限の延長について この度、国から、本道における販売期限を12月15日まで延長するとの連絡がありました。なお、利用期限は12月15日で変更ありません。引き続き、国に利用期限の延長についても求めていきます。</p> <p>2 本道における実施状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> - R2.11.10 食事券の販売を開始 - R2.11.30 感染が拡大したことから全道での食事券の販売を停止し、食事券の利用を控える旨を呼びかけ - R3.8.19 利用条件を「テイクアウト、デリバリーのみ」に限定し、販売を再開 - R3.10.15 利用人数等の制限（4人以内・2時間以内）を設けた上で店内利用を再開 - R3.11.1 利用人数等の制限を撤廃 <table border="1"> <tr> <td>販売冊数</td> <td>100万冊(価格 8,000 円、額面 10,000 円、総額 100 億円)</td> </tr> <tr> <td>販売実績</td> <td>約 41 万冊</td> </tr> <tr> <td>販売場所</td> <td>道内の金融機関等 435 カ所 (日高管内:日高信用金庫・苫小牧信用金庫・びらとり農業協同組合)</td> </tr> <tr> <td>登録店舗数</td> <td>7,534 店舗(日高管内:108 店舗) ※登録店の申請受付中</td> </tr> <tr> <td>販売期限</td> <td>令和3年12月15日 ※今回変更</td> </tr> <tr> <td>利用期限</td> <td>令和3年12月15日</td> </tr> </table> <p>道としては、事業の受託者である北海道商工会議所連合会と連携し、引き続き、参加飲食店に対し業種別ガイドラインの遵守を求め、道の第三者認証の取得を呼びかけるとともに、道民の皆様にも、「短時間利用、深酒をしない、大声を出さない、会話の際はマスク着用」等と呼びかけ、特に大人数の飲食の際はより一層注意してご利用いただくよう、改めて注意喚起、周知を図っていきます。</p> <p>今後、感染状況が拡大に転じた場合は、利用人数の制限を設けます。</p> <p>また、行動制限を要請した場合、その地域において店内利用を停止し、テイクアウト・デリバリーのみとします。</p>			販売冊数	100万冊(価格 8,000 円、額面 10,000 円、総額 100 億円)	販売実績	約 41 万冊	販売場所	道内の金融機関等 435 カ所 (日高管内:日高信用金庫・苫小牧信用金庫・びらとり農業協同組合)	登録店舗数	7,534 店舗(日高管内:108 店舗) ※登録店の申請受付中	販売期限	令和3年12月15日 ※今回変更	利用期限	令和3年12月15日
販売冊数	100万冊(価格 8,000 円、額面 10,000 円、総額 100 億円)														
販売実績	約 41 万冊														
販売場所	道内の金融機関等 435 カ所 (日高管内:日高信用金庫・苫小牧信用金庫・びらとり農業協同組合)														
登録店舗数	7,534 店舗(日高管内:108 店舗) ※登録店の申請受付中														
販売期限	令和3年12月15日 ※今回変更														
利用期限	令和3年12月15日														
報道に当たってのお願い	<p>飲食需要の喚起により道内飲食店の経営を応援し、本道経済の活性化につなげていく取組ですので、幅広く周知をお願いします。</p>														
担当	<p>北海道日高振興局 産業振興部 商工労働観光課課長 伊藤 秀和 商工労働係長 若松 邦弥 電話（ダイヤルイン）0146-22-9280（内線2400）</p>														

